

《全員にお聞さします。》

【問7】 健康の維持・増進のために、以下のような内容の「生活活動（日常生活で身体を動かすこと）」が推奨されています。あなたは、この内容を実行していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

推奨内容:生活活動  
日常生活で、毎日合計60分(18歳～64歳、65歳以上は合計40分)くらい身体を動かす(階段を上る、子どもと遊ぶ、そらじをする、歩くなど)ような生活をする

(出典：「健康づくりのための身体活動基準 2013」厚生労働省)

- 1 実行していないし、実行しようとも考えていない
- 2 実行しようと考えている
- 3 実行しようと思ひ、はじめたところ
- 4 時々、実行している
- 5 習慣的に実行している（1年未満）
- 6 1年以上継続して実行している

【問8】 健康の維持・増進のために、以下のような内容の「運動」が推奨されています。あなたは、この内容を実行していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

推奨内容:運動  
1日30分以上の運動を週2日以上実施している  
運動:散歩(ウオーキング)、ジョギング、テニス、水泳 など

(出典：「健康づくりのための身体活動基準 2013」厚生労働省)

- 1 実行していないし、実行しようとも考えていない
- 2 実行しようと考えている
- 3 実行しようと思ひ、はじめたところ
- 4 時々、実行している
- 5 習慣的に実行している（1年未満）
- 6 1年以上継続して実行している

4

《全員にお聞さします。》

【問9】 歯や歯肉の健康を保つために行っていることはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 1日1回は十分な時間（10分程度）をかけて、正しい歯磨きをしている
- 2 デンタルフロス（糸ようじなど）や歯間ブラシを使っている
- 3 フッ素（フッ化物）入りの歯磨き剤を使っている
- 4 歯や歯肉を月に1回以上観察している
- 5 歯科医院で定期的に健診を受けている
- 6 歯科医院で歯磨き指導を受けている
- 7 歯科医院で歯石除去や歯のクリーニングを受けている
- 8 歯周病予防のためにも喫煙しないようにしている
- 9 その他（ ）
- 10 特に何も行っていない

5

**健康食品についておたずねします**

**《全員にお聞きします。》**

【問10】 あなたの考える健康食品のイメージはどのようなものですか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。

- 1 安心・有害な作用がない
- 2 病気の予防や治療につながる
- 3 栄養補給に必要
- 4 美容に役立つ
- 5 効果が期待できない
- 6 信用できない
- 7 高価である
- 8 その他 ( )

【問11】 あなたは、これまでに健康食品を使用しましたか。

- 1 毎日、使用している
- 2 時々、使用している
- 3 以前は使用していたが、現在は使用していない
- 4 一度も使用したことがない →《問12へ》

**《問11で1から3を選んだ方にお聞きします。》**

【問11-1】 あなたが健康食品を使用するようになったきっかけは何ですか。次の中から1つ選んでください。

- 1 病気の予防や治療のため
- 2 健康の維持が必要と考えたため
- 3 テレビ・新聞等で広告を見てよさそうだと思ったため
- 4 家族・友人に勧められたため
- 5 医療関係者（医師・薬剤師等）に勧められたため
- 6 販売店で勧められたため
- 7 その他 ( )

**《健康食品を使用している方(問11で1から3を選んだ方)にお聞きします。》**

【問11-2】 あなたはどこで健康食品を購入していますか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。

- 1 薬局、ドラッグストア
- 2 コジエニエンスストア、スーパー、デパート、健康食品専門店等
- 3 スポーツジム、エムテサロン等
- 4 テレビ、新聞、雑誌などの通信販売
- 5 インターネット、携帯サイトなどの通信販売
- 6 訪問販売
- 7 個人輸入
- 8 その他 ( )

【問11-3】 医療機関を受診した際に、健康食品を使用していることを医師・薬剤師等に伝えていきますか？

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 医療機関を受診していない

【問11-4】 あなたは健康食品を使用して体の不調を感じたことはありますか。

- 1 ある
- 2 ない →《問12へ》

《問11-4で1を選んだ方にお聞きします。》

【問11-4-1】 それは、どのような症状でしたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 発赤・発疹・体のかゆみ
- 2 吐き気・嘔吐
- 3 下痢・腹痛
- 4 肝機能障害（肝臓が悪くなった、検査値が悪くなった）
- 5 腎機能障害（腎臓が悪くなった、検査値が悪くなった）
- 6 頭痛
- 7 全身倦怠感（体がだるくなった）
- 8 血圧上昇（血圧が高くなった）
- 9 その他（ ）

【問11-4-2】 上記の症状で、医療機関を受診しましたか。

- 1 受診した
- 2 受診しなかった

悩みやストレスについておたずねします

《全員にお聞きします。》

【問12】 あなたは毎日の生活の中で、悩みやストレスがありますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 よくある
  - 2 たまにある
  - 3 あまりない
  - 4 ほとんどない
- 《問13へ》

《問12で1または2を選んだ方にお聞きします。》

【問12-1】 あなたの悩みやストレスの原因は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

1 家族との人間関係	12 妊娠・出産
2 家族以外との人間関係	13 育児
3 恋愛・性に関すること	14 家事
4 結婚	15 教育（学業、受験及び進学を含む）
5 離婚	16 子どもの結婚
6 いじめ、セクシュアル・ハラスメント	17 就職（求職）に関すること
7 生きがいに關すること	18 自分の仕事
8 自由にできる時間がない	19 家族の仕事
9 収入・家計・借金等	20 住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む）
10 自分の病気や介護	21 その他（具体的に： ）
11 家族の病気や介護	22 わからない

《組みやズレしがよくある、だまにある(問12で1または2を選んだ)方にお聞きます。》

【問12-2】 悩みやストレスを、どのように相談していますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 家族に相談している
- 2 友人・知人に相談している
- 3 職場の上司・同僚に相談している
- 4 公的な機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している
- 5 民間の機関の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している
- 6 病院・診療所の医師に相談している
- 7 テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している
- 8 メール相談の相談員に相談している
- 9 インターネットを通じた交流の仲間に相談している
- 10 1～9以外で相談している（職場の相談窓口等）
- 11 相談したいが誰にも相談できない
- 12 相談したいがどこに相談したらよいかわからない
- 13 相談する必要はないので誰にも相談していない
- 14 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

《全員にお聞きます。》

【問13】 あなたは、普段の睡眠時間は足りていますか。それとも不足していますか。この中からあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 十分足りている
- 2 ほぼ足りている
- 3 やや不足している
- 4 まったく不足している

【問14】 より充実した睡眠のために、以下のような内容が推奨されています。あなたは、この内容を実行していますか。この中からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 眠くなつてから寝床に入り、起きる時間は遅らせないようになっている
- 2 朝、目が覚めたら日光を取り入れている
- 3 しつかり朝食を食べている
- 4 就寝前には喫煙やカフェイン摂取を避けている
- 5 ぬるめの入浴など、自分に合ったリラックス方法を工夫している
- 6 寝室の照明が明るすぎないようにしている
- 7 就寝直前にはパソコンや携帯電話の操作などを避けている
- 8 その他（ \_\_\_\_\_ ）
- 9 特に何も行っていない

【問15】 あなたは、体を休めること以外に、趣味や運動、スポーツ、学習活動、地域活動などの余暇の過ごし方は充実していますか。この中からあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 非常に充実している
- 2 まあ充実している
- 3 あまり充実していない
- 4 まったく充実していない

ここから、15ページまで、  
平成26年3月31日時点で、  
40歳以上75歳未満の方に  
健診・保健指導についてお聞きします。

平成26年3月31日時点で  
・40歳未満の方  
・75歳以上の方  
16ページへお進みください。

《平成26年3月31日時点で、40歳以上75歳未満の方にお願いします。それ以外の方は、問17(16ページ)へお進みください。》

健診・保健指導についておたずねします

【問10】 あなたは過去1年間に、健診（加入する医療保険者が実施する特定健康診査、職場の事業主が実施する定期健康診断）や人間ドックを受けましたか。  
 (注) がん検診のみの受診、妊産婦健診、歯の健康診査、病院や診療所で行う診療としての検査は含みません。

- 1 受けた →《問16-1へ》
- 2 受けていない →《問16-5へ》

《問16で1を選んだ方にお聞きします。》

→【問16-1】 健診を受けた方法、場所、時期などについて、あてはまるものをそれぞれ1つ選んでください。

健診の種類	種類・方法・時期
1 区市町村が実施する健診（医療機関で行う場合も含む）	
2 職場の事業主が実施する健診（医療機関で行う場合も含む）	
3 個人的に行う健診（人間ドックなど）	
4 その他（ ）	
健診の方法	1 個別健診（医療機関や健診機関等で個別に受ける健診） 2 集団健診（区市町村保健センター、職場等の決められた場所へ、指定された期日に出向いて受ける健診） 3 その他（ ）
受診した時期	1 平日昼間 2 平日夜間 3 休日昼間 4 休日夜間

→【問16-2】 健診の結果、次のような指導を受けましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

(注) 健診結果にあわせて書面に、「血圧が高めなので、塩分の摂取を控えましょう」「再検査を受けてください」等記載されている場合を含みます。

- 1 肥満
- 2 高血圧
- 3 糖尿病（血糖値が高い）
- 4 脂質異常（中性脂肪が高い・HDLコレステロールが低い・LDLコレステロールが高い）
- 5 1～4の指摘はなかった →《問17へ》

《健診の結果、指摘を受けた(問16-2で1から4を選んだ)方、全員にお聞します。》

【問16-3】 健康診断の結果、特定保健指導を受けましたか。

特定保健指導とは、

<対象者>

- 腹囲が男性 85 cm以上・女性 90 cm以上で、高血圧・高血糖・脂質異常の所見が1つ以上あった方
- 腹囲が男性 85 cm未満・女性 90 cm未満であるが、BMI が 25 以上で、高血圧・高血糖・脂質異常の所見が1つ以上あった方

<指導の種類>

- 動機付け支援…原則1回の保健指導を受けます。
- 積極的支援…3～6か月の間、複数回、継続的に保健指導(面談・電話・メールなど)を受けます。

- 1 受けた →《問16-3-1へ》
- 2 特定保健指導の案内はあった(利用券が送付されてきた)が受けなかった →《問16-3-3へ》
- 3 特定保健指導の案内はなかった →《問16-4へ》
- 4 わからない →《問16-4へ》

《問16-3で1を選んだ方にお聞します。》

【問16-3-1】 受けた特定保健指導は、どのようなものでしたか。

- 1 動機付け支援(面談などによる、1回の指導)
- 2 積極的支援(面談、電話、メールなどにより3か月から6か月の間、継続的に行われる指導)
- 3 その他( )
- 4 覚えていない

【問16-3-2】 特定保健指導で計画した内容をどの程度実行していますか。

- 1 おおむね実行している
- 2 一部実行している
- 3 実行していたが、継続していない
- 4 実行していない

《問16-3で2を選んだ方にお聞します。》

【問16-3-3】 特定保健指導を受けなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 現在、健康に問題はなく必要性を感じないから
- 2 指導を受けなくても生活習慣改善について知識があり必要性を感じないから
- 3 いつも同じことを言われるから
- 4 どのような指導内容かわからないから
- 5 時間がとれなかったから
- 6 仕事が終わらなかったから
- 7 費用がかかるとから
- 8 その他(具体的に： )

《健診の結果、指摘を受けた(問16-2で1から4を選んだ)方、全員にお聞します。》

【問16-4】 医療機関を受診するように勧められましたか。

(注) 検査目的の受診は除きます。

- 1 はい →《問16-4-1へ》
- 2 いいえ →《問17へ》

《問16-4で1を選んだ方にお聞します。》

【問16-4-1】 その後、医療機関に行きましたか。

- 1 はい →《問17へ》
- 2 いいえ

《健診を受けていない(問16で2を選んだ)方にお聞します。》

【問16-5】 健診を受けなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 現在、健康に問題はなく、必要性を感じないから
- 2 毎年受ける必要性を感じないから
- 3 医者にかかっているから
- 4 どこで受けられるかわからないから
- 5 検査がごわい(苦痛)から
- 6 時間がとれなかったから
- 7 仕事が終わらなかったから
- 8 結果が不安だから
- 9 費用がかかるから
- 10 その他(具体的に： )

がん検診についてお知らせします

《全員にお聞きします。》

【問17】 あなたが受診したがん検診の種類ごとに受診の有無と検査方法について、次の中からあてはまるものすべてを選んでください。  
(注) これらのがん検診については、健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）の中で受診したものも含みます。

がん検診	受診の有無	検査の方法
胃がん検診	1 過去1年以内に受けた	1 胃エックス線検査 (バリウムと造影剤を飲んでおなかのレントゲンを撮る検査)
	2 1年以上前に受けたことがある	2 胃内視鏡検査 (胃カメラで胃の中を直接観察する検査)
		3 ヘリコバクター検査 (血液検査で、胃粘膜の変化を調べる検査)
		4 その他 ( )
		5 検査方法がわからない
大腸がん検診	1 過去1年以内に受けた	1 便潜血検査 (便を採取して、大腸からの出血を調べる検査)
	2 1年以上前に受けたことがある	2 全大腸内視鏡検査 (内視鏡で大腸全てを調べる検査)
		3 その他 ( )
		4 検査方法がわからない
		5 検査方法がわからない
肺がん検診	1 過去1年以内に受けた	1 胸部エックス線検査 (胸のレントゲンを撮る検査)
	2 1年以上前に受けたことがある	2 喀痰細胞診検査 (痰を容器に採取して調べる検査)
		3 胸部CT検査 (CTスキャナーという検査装置を使った検査)
		4 その他 ( )
		5 検査方法がわからない
乳がん検診 (女性のみ)	1 過去2年以内に受けた	1 マモグラフィ検査 (乳房を映かすレントゲンを撮る検査)
	2 2年以上前に受けたことがある	2 触診検査 (医師が乳房にしこりがないか、見て触って調べる検査)
		3 乳房超音波(エコー)検査 (超音波による検査)
		4 その他 ( )
		5 検査方法がわからない
子宮頸がん検診 (女性のみ)	1 過去2年以内に受けた	1 細胞診検査：医師による採取 (医師が子宮頸部の細胞を採取する検査)
	2 2年以上前に受けたことがある	2 細胞診検査：自己採取 (自分で子宮頸部の細胞を採取する検査)
		3 その他 ( )
		4 検査方法がわからない
		5 検査方法がわからない

《がん検診を受けた方(問17で1または2の回答を1つでも選んだ方)にお聞きします。》

【問17-1】 がん検診をどこで受けましたか。受診した検診について、それぞれ次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

がん検診	職場の検診	区市町村が実施した検診	個人的に行う検診	病院や人間ドックで	その他
胃がん検診	1	2	3	4	4
大腸がん検診	1	2	3	4	4
肺がん検診	1	2	3	4	4
女性のみ	1	2	3	4	4
子宮頸がん検診	1	2	3	4	4

《問17で1を選んだ方にお聞きします。》

【問17-2】 過去の受診状況を教えてください。受診した検診について、それぞれ次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

がん検診	1 一年に一回以上	2 一年に一回程度	3 二年に一回程度	4 三〜五年に一回程度	5 六年以上に一回程度	6 初めて受診
胃がん検診	1	2	3	4	5	6
大腸がん検診	1	2	3	4	5	6
肺がん検診	1	2	3	4	5	6
女性のみ	1	2	3	4	5	6
乳がん検診	1	2	3	4	5	6
子宮頸がん検診	1	2	3	4	5	6

《全員にお聞きします》

【問 18】 あなたは、どのような環境を整えば、がん検診を受診する人が増えると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 電話やインターネットで予約ができる
- 2 費用の補助を受けることができる
- 3 休を取らずに勤務時間中に受けることができる
- 4 子ども連れでも受けることができる
- 5 職場や自宅の近くで受けることができる
- 6 土日に受けることができる
- 7 がん予防や気になる症状について、検診時にアドバイス等を受けることができる
- 8 検査方法などを事前に知ることができる
- 9 複数のがん検診を一度に受けることができる
- 10 一般健診（特定健診、職場の定期健康診断など）と同時に受けることができる
- 11 その他（ ）

肝炎ウイルス検査についておたずねします

《全員にお聞きします。》

【問 19】 あなたは、区市町村や保健所で肝炎ウイルス検査が行われていることを知っていますか。

肝炎ウイルス検査は、B型・C型肝炎ウイルスへの感染の有無を調べる血液検査です。感染すると、気づかないうちに肝臓の炎症が進み、慢性肝炎となり、肝硬変や肝臓がんにつながる場合がありますが、検査で感染を発見し、早期の受診、適切な治療につなげることで、進行を抑えることが期待できます。

- 1 知っている
- 2 知らない

【問 20】 あなたは、肝炎ウイルスの感染に関する検査を受けたことがありますか。以下の項目について、それぞれ次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

項目	1 受けたことがある	2 受けたことがない	3 おかからない
ア 区市町村・保健所が行う検査	1	2	3
イ 職場の健康診断等での検査	1	2	3
ウ 個人での人間ドック受診時	1	2	3
エ 肝炎ウイルス検査目的で自主的に医療機関を受診したとき	1	2	3
オ 手術前の検査・妊娠出産時の検査・内視鏡検査前	1	2	3
カ 献血時の結果でわかった	1	2	3

※ 肝炎ウイルスの感染に関する検査は、ア～エのように感染を調べる目的で自主的に受けるもののほか、外科手術の前や妊娠・出産時、内視鏡検査の前などの検査の際に行われることがあります。



糖尿病についておたずねします

《全員にお聞きします。》

【問 21】 糖尿病は、生活習慣の改善による発症予防が大切ですが、あなたは、以下の内容を  
知っていましたか。この中から知っているものをすべて選んでください。

- 1 糖尿病は大きく分類すると、膵臓のインスリンを作る細胞が破壊され、体の中のイン  
スリンの量が絶対的に足りなくなることによって発症する1型と、過食や運動不足などの生活  
習慣等によるインスリンの作用不足により発症する2型があり、日本人の糖尿病の多く  
は2型である
- 2 肥満の人は糖尿病になりやすいが、欧米人と比べてもインスリン分泌能力が低  
い日本人・アジア人は本末ついでなくとも糖尿病になる危険性がある
- 3 糖尿病を予防するには、適切な量と質の食習慣や、階段利用などの日常生活の工夫に  
よる運動習慣に気を付けるとともに、ストレスをためない生活習慣の実践をすることが  
大切である
- 4 インスリンの働きを悪くする要因として、ストレスも関連していると考えられるため、  
夜更かしを控えて適切な睡眠をとり、趣味を楽しむなど、心にゆとりを持つことが大切  
である
- 5 いずれも知らない

※インスリン：体の中で唯一血糖値を下げるホルモンで、食後に血糖値が上がらないよう  
に調節する働きなどがある

【問 22】 あなたは、健診等の検査の結果、糖尿病といわれたことがありますか。

- 1 「血糖値が高い」「糖尿病の境界型」「糖尿病の気がある」「糖尿病になりかけている」  
などといわれたことがある
- 2 「糖尿病である」といわれたことがある
- 3 何もいわれたことはない
- 4 健診、検査を受けていない

→【問 23へ】

【問 22で1または2を選んだ方にお聞きします。】

- 【問 22-1】 糖尿病の治療を受けたことがありますか。
- 1 現在、受けている
  - 2 以前に受けたことがあるが、現在受けていない
  - 3 ほとんど受けたことがない
  - 4 まったく受けたことがない

→【問 23へ】

《全員にお聞きします。》

【問 22-1で1または2を選んだ方にお聞きします。】 治療の内容はどのようなものでしたか？ 受けたことのある治療法をすべて  
選んでください。

- 1 食事指導
- 2 運動指導
- 3 飲みぐすり
- 4 インスリン注射
- 5 その他（ ）

《全員にお聞きします。》

【問 23】 糖尿病が悪化することで、次のような状態になることをご存知ですか。次の中から  
知っていることをすべて選んでください。

- 1 膵臓の機能が低下し、放置し症状が進むと人工透析が必要な状態になる
- 2 手足のしびれや痛み、感覚が鈍くなるなどの症状がでる
- 3 眼の網膜にある血管が詰まったり出血しやすくなり、放置し症状が進むと失明にいた  
ることがある
- 4 心臓の血管が詰まりやすくなり、心筋梗塞や狭心症などの心臓病を起しやすいつ
- 5 腎の血管が詰まりやすくなり、脳梗塞などを起しやすいつ
- 6 いずれも知らない

結核についておたずねします

《全員にお聞きします。》

【問24】 あなたは、この1年以内に胸のレントゲン検査を受けたことがありますか。

- 1 受けたことがある →《問25へ》
- 2 受けたことがない →《問24-1へ》

《問24で2を選んだ方にお聞きします。》

【問24-1】 胸のレントゲン検査を受けなかったのはなぜですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 現在、健康に問題はなく、必要性を感じないから
- 2 どこで受けられるのかわからないから
- 3 受ける機会がないから
- 4 時間がとれなかったから
- 5 医者にかかっているから
- 6 その他 (具体的に： )

《全員にお聞きします。》

【問25】 あなたは、結核について次のようなことをご存知ですか。次の中から知っていることをすべて選んでください。

- 1 日本では、かかる人がまだたくさんいる
- 2 感染してもすぐに発病するとは限らない
- 3 きちんと薬を飲めば治る病気である
- 4 発見が遅れると重症化する
- 5 周りに人にうつすおそれのある病気である
- 6 2週間以上、咳が続くときは、結核にかかっている可能性がある
- 7 東京では若い人の結核が多い
- 8 相談は保健所で受けられる
- 9 治療費の一部を公費で負担する制度がある
- 10 感染した場合、入院しなければならないことがある
- 11 いずれも知らない

医療機関の受診状況についておたずねします

《全員にお聞きします。》

【問26】 この1年間に病院や診療所を受診しましたか。

- 1 はい →《問26-1、問26-2へ》
- 2 いいえ →《問27へ》

《問26で、1を選んだ方にお聞きします。》

【問26-1】 どのような傷病で受診しましたか。次の中からあてはまるすべての傷病名の番号に○をつけてください。

また、その中で最も気になる傷病名の番号を番号記入欄に記入してください。傷病が1つの場合は、最も気になる傷病名の番号記入欄にその番号の記入をお願いします。

<p>(内分泌・代謝障害)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 糖尿病</li> <li>2 肥満症</li> <li>3 脂質異常症</li> <li>4 甲状腺の病気</li> </ul> <p>(精神・神経)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5 うつ病やその他のこころの病気</li> <li>6 認知症</li> <li>7 パニック障害</li> <li>8 その他神経の病気 (神経痛・麻痺等)</li> </ul> <p>(眼・耳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9 眼の病気</li> <li>10 耳の病気</li> </ul> <p>(循環器系)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11 高血圧症</li> <li>12 脳卒中 (脳出血、脳梗塞等)</li> <li>13 狭心症・心筋梗塞</li> <li>14 その他循環器系の病気</li> </ul> <p>(呼吸器系)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>15 急性鼻咽頭炎 (かぜ)</li> <li>16 アレルギー性鼻炎</li> <li>17 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)</li> <li>18 喘息</li> <li>19 花粉症</li> <li>20 その他呼吸器系の病気</li> </ul> <p>(消化器系)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>21 胃・十二指腸の病気</li> <li>22 肝臓・胆のうの病気</li> <li>23 その他の消化器系の病気</li> </ul>	<p>(癌)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>24 癌の病気 (出處を含む)</li> </ul> <p>(皮膚)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>25 アトピー性皮膚炎</li> <li>26 その他の皮膚の病気</li> </ul> <p>(筋骨格系)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>27 痛風</li> <li>28 関節リウマチ</li> <li>29 関節症</li> <li>30 肩こり症</li> <li>31 腰痛症</li> <li>32 骨粗しょう症</li> </ul> <p>(泌尿器系)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>33 腎臓病</li> <li>34 前立腺肥大症</li> <li>35 閉経期又は閉経後障害 (更年期障害等)</li> </ul> <p>(損傷)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>36 骨折</li> <li>37 骨折以外のけが・やけど</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>38 貧血</li> <li>39 血液の病気</li> <li>40 悪性新生物 (がん)</li> <li>41 妊娠・産後 (切迫流産、前置胎盤等)</li> <li>42 不妊症</li> <li>43 その他</li> <li>44 不明</li> </ul>
---	---

最も気になる傷病の番号記入欄

----->  番

《医療機関を受診した(問26で1を選んだ)方にお聞きします。》

【問26-2】 最も気になる傷病について、受診した病院または診療所の所在地(区市町村名)はどこですか。最も気になる傷病について、病院と診療所を両方受診した場合は、それぞれ記入してください。

病院所在地

区・市・町・村

診療所所在地

区・市・町・村

※ 病院とは、20床以上の入院施設が整った医療機関をいいます。  
 診療所は、入院施設を有しているが20床に満たない、あるいは、まったく入院施設がない医療機関のことをいひ、「○○医院」「□□クリニック」「◇◇診療所」などの名称が多く用いられています。

※ 都外の病院・診療所を受診した場合も、市町村名をご記入ください。

医療情報についておたずねします

《全員にお聞きします。》

【問27】 医療情報はどのようにして入手していますか。次の中からあてはまるすべての番号に○をつけてください。また、あてはまる番号の主なものを3つまで番号記入欄に記入してください。

(本・雑誌・テレビ等)	(その他)
1 健康関連の本	11 医師からの情報
2 雑誌の特集記事	12 友人・知人からの情報
3 新聞	13 保健所・保健センターなどの公的な相談機関
4 東京都や区市町村等の広報紙	14 その他 ( )
5 テレビ・ラジオ	15 特になし
(インターネット等)	
6 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」	
7 医師会のホームページ	
8 福祉医療機構の福祉・保健・医療の情報サイト「WAM NET」	
9 日本医療機能評価機構の医療情報サービス「Mindssi」	
10 その他 ( )	

○をつけた番号の中で  
 主なものを3つまで  
 番号記入欄 ----->    番

【問28】 あなたが病院や診療所などの医療機関を選ぶために欲しい情報はどのような情報ですか。次の中からあてはまるすべての番号に○をつけてください。また、あてはまる番号の主なものを3つまで番号記入欄に記入してください。

- 1 かかりたい医療機関の所在地・連絡先等
- 2 診療日・診療時間
- 3 医師・看護師などのスタッフの人数
- 4 医師・歯科医師の氏名、略歴、専門分野など
- 5 医療機器の保有状況
- 6 実施している手術・治療の内容や件数等の診療実績
- 7 連携している医療機関名
- 8 病室や待合室などの施設設備の快適さ
- 9 診療以外のサービスの実施の有無 (人間ドック、健康相談など)
- 10 診療にかかる自己負担の額 (差額ベッド代など)
- 11 第三者評価機関 (日本医療機能評価機構など) が実施した病院の評価結果
- 12 運営方針や患者サービスの基本方針
- 13 医療費や診療内容に関する相談窓口の有無 (医療費や診療内容に関することなど)
- 14 セカンドオピニオン実施の有無
- 15 その他 (具体的に: )
- 16 特になし

○をつけた番号の中で主なものを3つ  
 番号記入欄

   番



《全員にお聞します。》

【問32】 あなたは、リハビリテーション又は在宅医療を利用したことがありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。また、「回復期リハビリテーション」又は「訪問診療」を利用した場合は、その医療機関の所在地をそれぞれご記入ください。

リハビリテーション

- 1 回復期リハビリテーション
- 2 通所・通院リハビリテーション
- 3 訪問リハビリテーション
- 4 その他（医師の指示のもと自宅で行うリハビリテーションなど）
- 5 利用したことがない

※回復期リハビリテーション：脳卒中や骨折などの病気で、急性期治療が終わって、リハビリが必要（家に帰れる状態ではない等）な場合に、入院してリハビリテーションを行うこと。

※通所・通院リハビリテーション：施設や医療機関に通って行うリハビリテーションのこと。

※訪問リハビリテーション：理学療法士等が自宅を訪問して行うリハビリテーションのこと。

在宅医療

- 1 訪問診療
- 2 訪問看護
- 3 利用したことがない

※訪問診療：自宅において療養を行なっていて、通院が困難な場合に、定期的に医師が訪問して行う診療のこと（歯科においては、歯科医師が居宅を訪問して行う診療のこと）。

※訪問看護：自宅において継続して療養を受ける場合に、看護師等が自宅に訪問して行う看護（療養上の世話又は必要な診療の補助）のこと。



「保健医療施策等についてご存知かおたずねします。」

《全員にお聞します。》

【問33】 このアンケートに答えていただく前から、以下の項目について、内容をご存知ですか。なお、「知っている」は、利用経験の有無別（一部を除く）に選んでください。

項目	知っている		知らない
	利用経験あり	利用経験なし	
1 保険適用による禁煙治療	1	2	4
2 8020運動（歯科）	1	2	5
3 特定健診・特定保健指導	1	3	4
4 ピンクリボン運動	1	2	5
5 東京都医療機関癌内サーベス「ひまわり」	1	2	5
6 「暮らしの中の医療情報ナビ」	1	2	4
7 緩和ケア	1	2	5
8 がん登録	1	2	4
9 救急医療の東京ルール	1	2	4
10 救急相談センター（#7119）	1	2	4
11 救急搬送トリアージ	1	2	4
12 救急外来トリアージ	1	2	4
13 母と子の健康相談室（小児救急相談）（#8000）	1	2	4
14 「東京都こども医療ガイド」	1	2	4
15 妊娠相談ほっとライン	1	2	4
16 不妊・不育ホットライン	1	2	4
17 COPD（慢性閉塞性肺疾患）	1	2	4

1 保険適用による禁煙治療  
一定の条件（ニコチン依存のスクリーニングテストで「ニコチン依存症」と診断される等）をすべて満たして医師が必要と認めた場合、禁煙補助薬（ニコチンパッチやバニクリン）の処方や禁煙実行のためのアドバイスのための禁煙治療が一定期間保険適用となります。

2 8020 運動（歯科）  
おいしく食べて、健康で長生きをするために一生自分の歯を保つことを目指して「80 歳になっても自分の歯を 20 本以上保とう」という運動。厚生労働省と日本歯科医師会の呼びかけで、平成元年から進められています。

3 特定健診・特定保健指導  
40 歳から 74 歳の方にメタボリックシンドロームに着目した健診を受けていただき、その結果、生活習慣病の発症のリスクがあり、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、生活習慣を見直すサポートを実施するものです。平成 20 年度から医療関係者が実施しています。

4 ピンクリボン運動  
「乳がん」の早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝えるための活動

5 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」  
医療機能情報提供制度に対応し、都内の医療機関から報告を受けた情報をインターネットを通じて公表しています。自宅や勤務先など、指定した所在地に近い医療機関を探すことができます。また、診療科目や外来受付時間、交通手段などの情報をはじめ、診療機器、対応可能な病状や病名など、医療機関に関する詳細な情報を得ることができます。

6 「暮らしの中の医療情報ナビ」  
医療を受ける際の仕組みや医療費について、正しく理解し、医療機関への適切な受診を支援するため、小冊子やホームページによる情報提供を行っています。

7 緩和ケア  
がん治療の初期段階から、がん患者さんの身体的・精神的な苦痛を取りのぞき、患者さんとご家族にとって、自分らしい生活を送れるようにするための医療

8 がん登録  
今後のがん治療に役立てるため、ひとりひとりのがん患者に関する診断・治療データや、その後の経過、生存状況について、統計情報を得るもの。

9 救急医療の東京ルール  
迅速・的確な救急医療体制の確保に向け、東京都が平成21年度から開始する新たな取組。救急患者受入のための仕組みの強化や、救急医療の適正利用に向けた普及啓発などからなります。

10 救急相談センター（#7119）  
救急車を呼んだ方がいいかどうか判断に迷った時に、救急隊経験者や看護師等がアドバイスをするシステム

11 救急搬送トリアージ  
救急車を呼んだ時に、緊急性の認められない傷病者に対して、本人の同意のうえで、自分で医療機関に行ってもらうシステム

12 救急外来トリアージ  
専門的な知識をもった看護師等が、救急外来で診療の優先順位を判断し、緊急度が高い患者を優先して診療をするシステム

13 母と子の健康相談室（小児救急相談）（#8000）  
子供の健康上の相談、育児相談、妊娠中の健康の相談など、母と子の健康に関する相談に、経験豊富な保健師や助産師がお答えしています。また、必要に応じて小児科医師が対応します。（電話相談のため、医師が診断をするものではありません。）

<実施時間帯> 月曜日～金曜日（休日・年末年始を除く） 午後5時～午後10時  
土日・休日・年末年始 午前9時～午後5時

14 東京都子ども医療カイド  
主に0歳から就学前までの子供の「病気やけがの対処の仕方」「病気の基礎知識」「子育てアドバイス」等の情報提供を行っているホームページです。携帯電話やモバイル端末でも利用することができます。

15 妊娠相談 ほっとライン  
妊娠・出産に関する様々な悩みについて、看護師等が電話又はメールで相談に応じています。

<電話受付時間帯> 月・水・金曜日 午前10時～午後4時  
火・木・土曜日 午後4時～午後10時

16 不妊・不育ホットライン  
不妊・不育に関する悩みについて、専門のカウンセラーが電話で相談に応じています。

<実施時間帯> 毎週火曜日（休日・年末年始を除く） 午前10時～午後4時

17 COPD（慢性閉塞性肺疾患）

COPDは、有害な粒子やガスの吸入による進行性の疾患です。主な原因は喫煙で、他に粉塵や化学物質などが考えられます。重症化すると、酸素吸入が必要になるなど、生活に大きく影響します。

ご意見・ご要望

東京都の保健医療行政についてご意見やご要望がありましたら、お聞かせください。

- ◆ 長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。
- ◆ この調査の結果は、まとまり次第公表し、東京都の福祉保健施策の重要な基礎資料とします。

調査担当  
東京都 福祉保健局 総務部 総務課  
統計調査係（福祉保健基礎調査担当）  
電話 03-5821-1111（代表）  
内線 32-017、32-018

●東京都告示第千四百一号

家畜改良増殖法施行細則(昭和二十六年東京都規則第九十七号)第十四条の規定により、次の者を家畜人工授精師名簿に登録した。

平成二十六年十月十日

東京都知事 舛 添 要 一

免許番号 免許年 住所 氏名 家畜の種類及び業務の別

第七百九 平成二 文京区春 原 巧樹 牛 家畜人工授精

十号 十六年 日一丁目 並びに家畜体  
九月十 十二番四 内受精卵移植  
八日 号二〇 及び家畜体外  
一号室 受精卵移植の  
業務

●東京都告示第千四百二号

電線共同溝の整備等に関する特別措置法(平成七年法律第三十九号)第三条第一項の規定により、電線共同溝を整備すべき道路を次のように指定する。

平成二十六年十月十日

東京都知事 舛 添 要 一

一 路線名 都道東京浦安線

二 指定する区間 江東区北砂四丁目二百二十七番一地先  
から同区南砂二丁目三十四番一地先  
まで

三 指定の概要 別図表示のとおり